



# 若葉の力

&lt;夏休み直前号&gt;

川越市立大東西中学校

学校だより

令和5年度 第5号

令和5年7月21日発行

学校教育目標 『豊かな心もち、たくましい生徒 ～ 夢や希望をもつ生徒 ～ 』

○自ら考え、自ら学ぶ生徒 ○豊かな心を育む生徒 ○心身の健康に努める生徒

## 自分で自分自身を成長させる夏休みに。

校長 小金井 幸則

1学期の終業式を無事に迎えることができました。これも本校の教育活動に対しまして、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご理解とご協力のおかげでございます。どうもありがとうございました。今学期は、コロナ禍前の通常の教育活動を大分行うことができました。その中で、1年生は、とても中学生らしくなり、2年生は、頼りがいのある先輩になってきました。3年生は、学校のリーダーとしてとても頼もしい存在です。学校全体に勢いが感じられます。

明日からの夏休み。日頃、何かと忙しい中学生にとって、夏休みは少し時間的な余裕ができ、何かまとまったことに取り組むことができる絶好の機会です。是非、「夏休みにはこれをやった」といえる何かに取り組んでほしいと思います。終業式で以下の話をしました。

昨日の大掃除、どうもありがとうございました。本校は、無言清掃を行っています。今学期、皆さん一人一人が本当によく学校を磨いてくれました。きっと皆さんの心も一緒に磨かれていると思います。ありがとうございました。

早いもので、1学期の終業式になりました。

4月の準備登校や始業式、入学式に始まり、体育祭、生徒総会、学校総合体育大会など、数々の学校行事に対して、それぞれの学年が、その学年としての役割をしっかりと果たし、また、その学年としての力を十分に発揮してくれました。

3年生は、自分の進路の心配もある中で、学校の中心となってしっかりとリーダーシップを取り、みんなを引っ張ってくれています。とても頼もしいです。2年生は、3年生をしっかりと見習い、同時に、1年生にいろいろなことを教えながら頑張ってくれています。とても頼りになります。1年生は、小学校との違いに戸惑いながらも先輩たちから多くのことを学び、自分たちができることを全力で取り組んでくれています。これからの活躍がとても楽しみです。

また、皆さん一人一人は、挨拶や返事、時間を守る、しっかりと掃除をする、友達への思いやりや協力など、「当たり前のことを当たり前」を意識して、普段の良い生活を積み重ねています。

それらのことから考えると、皆さんには、自分で自分自身を育て、自分たちで自分たち自身を向上させていく力があるんだということがよくわかります。これは素晴らしいことです。将来、社会人になっても大切なのは、自分で学ぶことができる力、自分で自分自身を育て向上させていくことができる力なのです。

明日からいよいよ39日間の夏休みが始まります。多くの成果をあげた1学期。全力で走り続けた心と体をリフレッシュさせ、また、夏休みだからこそできることを計画して、有意義な夏休みを過ごしてください。そして、自分で自分自身を育ててほしいと思います。

それでは、この夏休み中、熱中症や感染症の予防だけでなく、事件や事故に巻き込まれないように、自分のことは自分自身でしっかりと守り、8月30日、お互いに明るく元気に、一段と成長した姿で、また、お会いしましょう。（1学期 終業式より）



第1回 PTA 資源回収